【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】令和6年2月2日(2024.2.2)

【公開番号】特開2021-123723(P2021-123723A)
【公開日】令和3年8月30日(2021.8.30)
【年通号数】公開・登録公報2021-040
【出願番号】特願2021-16195(P2021-16195)
【国際特許分類】
Ｃ０９Ｄ201/00(2006.01)
Ｃ０９Ｄ197/02(2006.01)
Ｃ０９Ｄ101/00(2006.01)
Ｃ０９Ｄ101/10(2006.01)
Ｃ０９Ｄ　5/02(2006.01)
Ｃ０８Ｊ　3/02(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０９Ｄ201/00
Ｃ０９Ｄ197/02
Ｃ０９Ｄ101/00
Ｃ０９Ｄ101/10
Ｃ０９Ｄ　5/02
Ｃ０８Ｊ　3/02　　ＡＣＥＰ
Ｃ０８Ｊ　3/02　　ＣＥＳ
Ｃ０８Ｊ　3/02　　ＣＥＷ
Ｃ０８Ｊ　3/02　　ＣＥＹ
Ｃ０８Ｊ　3/02　　ＣＦＦ

【手続補正書】
【提出日】令和6年1月25日(2024.1.25)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
少なくとも合成樹脂成分と木粉成分とセルロースナノファイバー（ＣＮＦ）成分とで構成された合成樹脂組成物であって、当該合成樹脂組成物内で当該木粉成分が均一に分散して存在している事を特徴とする被膜形成用合成樹脂組成物。
【請求項２】
当該セルロースナノファイバー成分は、当該木粉成分が当該合成樹脂組成物内に於いて分散する為の分散材として機能している事を特徴とする請求項１記載の被膜形成用合成樹脂組成物。
【請求項３】
当該被膜形成用合成樹脂組成物内に、更に、水溶性セルロースが含まれている事を特徴とする請求項１又は２に記載の被膜形成用合成樹脂組成物
【請求項４】
当該水溶性セルロースがカルボキシルメチルセルロース（ＣＭＣ）
である事を特徴とする請求項３記載の被膜形成用合成樹脂組成物。
【請求項５】

当該被膜形成用合成樹脂組成物内に、更に、木材の香りを発散する香り成分が含まれている事を特徴とする請求項１乃至４の何れかに記載の被膜形成用合成樹脂組成物。
【請求項６】
当該被膜形成用合成樹脂組成物は、油性塗料として機能するものである事を特徴とする請求項１乃至５の何れかに記載の被膜形成用合成樹脂組成物。
【請求項７】
当該被膜形成用合成樹脂組成物は、水性塗料として機能するものである事を特徴とする請求項１乃至５の何れかに記載の被膜形成用合成樹脂組成物。
【請求項８】
適宜の溶剤により溶解されている所望の合成樹脂成分に所望の量のセルロースナノファイバー成分を混入させ撹拌処理を実行させた後に、当該セルロースナノファイバー成分を含む当該合成樹脂成分からなる合成樹脂組成物内に、所望の量の木粉を混入させ、次いで当該合成樹脂組成物を所望の時間攪拌処理する事を特徴とする被膜形成用合成樹脂組成物の製造方法。
【請求項９】
当該セルロースナノファイバー成分を当該合成樹脂成分中に混入させる際に、水溶性セルロースを別途混入させる事を特徴とする請求項８に記載の被膜形成用合成樹脂組成物の製造方法。
【請求項１０】
所望の基材の外表面に、請求項１乃至７の何れかに記載されている当該被膜形成用合成樹脂組成物からなる被膜層が、少なくとも１層形成されている木質調塗装部材であって、当該塗装部材に於ける当該被膜層の外表面は、天然木材が呈する触感や風合い、ざらつきと略近似した触感や風合い、ざらつきを有している事を特徴とする木質調塗装部材。